済々黌ラグビーＯＢ会の皆さまへ

花園予選は初戦敗退も意地の１トライ！

いよいよ花園予選が始まりました。済々黌は２日目１０月３１日（日）１３時３０分から運動公園スポーツ広場で第３シードの専大玉名高と対戦、残念ながら５－４１で敗退となりました。

１０月末とは思えない暑いくらいの気候の下、済々黌チームは②向山⑧一門⑩古閑の３年生３名が残り、勝ち上がるべく奮闘しましたが開始２分自陣のペナルティからタッチ、ラインアウト～モールで押し込まれいきなり先制トライを許し０－５となります。その後も４T２Gを追加され前半で０－２９。

後半はなんとか踏ん張ったものの２T１Gをあげられ０－４１。このままノーサイドかと思われた２８分⑩古閑が会心のジャッカル成功で自陣１０ｍ付近から抜け出て相手ゴールラインへ向けてまっしぐら！ライン直前でタックルされたもののボールは離さず何とか右隅へのグラウンディングに成功！GKは入らず５－４１と一矢報います。しかしここでタイムアップ。試合終了となりました。

最後の古閑君のトライは３年生の、また済々黌の勝利への思いがこもった見事なトライ

でした。ただ、ゲーム全体を見るとラインアウトのノットストレート、またスクラムでマイボールながらワンプッシュでボールを奪われるなどチャンスを生かせず、さらにタックルで相手にプレッシャーを与えられないプレーが多く、セットプレーの正確さとディフェンスの積極性が求められる課題が残ったかと思われます。

次戦のRKKカップ新人戦で選手諸君の進化を期待します。 事務局 森永（S４５年卒）